

# 大阪府政に望む

2008 年 4 月 10 日

社団法人 関西経済連合会

## 大阪府政に望む

社団法人 関西経済連合会

当連合会は 2 月 6 日、「大阪新府政に望む」要望書を取りまとめ、橋下知事に手交した。その中で、府民の「元気で強い大阪」の実現に向けた成長戦略（ビジョン）と工程表を早急に策定することなどを求めた。

橋下知事が就任後、ただちに「財政非常事態宣言」を公表し、全事業の見直しや教育行政等の現場視察、府民への情報発信等を精力的に進めてこられたことを評価する。

「元気で強い大阪」の実現には、財政再建と経済の活性化を車の両輪として進め、府民の雇用や所得、ひいては税収増加を図る「成長志向の改革」が不可欠である。

そのためには、民間の活力を生かしつつ、文化的・経済的に結びつきの深いアジアとの関係を一層強固なものとすることにより、世界から人、もの、資金が集まる大阪を実現していく必要がある。

当連合会としても、本年度、「強い産業の実現」「アジアとの共生」「地域の自立－関西はひとつ」という 3 つの中期指針のもと、関西の「新たな発展」を導く事業への重点化を図りつつ、新たな関西像の提示、知と情報の交流拠点整備、調査研究提言機能の強化等に取り組むこととしている。今後、大阪府とも適切な役割分担と連携を図りつつ、大阪・関西の「新たな発展」に向けた事業活動を展開してまいりたい。

かかる観点から、当連合会は、行財政改革の断行、並びに、魅力ある大阪・関西の実現という観点から、先般の要望に関する具体的な施策要望を取りまとめた。

今後、2008 年度通年予算および当面の重要施策の策定に関し、下記の諸点に英断がなされるよう望む。

### 記

#### 1. 行財政改革に関する情報開示と進捗管理

##### (1) 数値目標、プロセスの明示など情報開示の徹底

- ・財政危機回避に必要な歳出削減額試算（2008 年度からの 9 年間で 6,500 億円）の裏付けとなる数字の公表、補助金や人件費の見直しを含め、安定した財政収支構造の実現に向けた数値目標と具体的なプロセスの明示など、行財政改革に関する情報開示を徹底されたい。

## (2) 大阪府版「経済財政諮問会議」(仮称)を通じた改革の進捗管理

- ・民間の経営感覚や手法を大胆に取り入れた改革の推進に向け、経済界や有識者で構成する大阪府版「経済財政諮問会議」(仮称)を設置し、行財政改革の進捗状況を点検するとともに、府の経済財政施策の形成に意見を反映されたい。

## 2. 魅力ある大阪・関西の実現に向けたソフト・ハードのインフラ整備

### (1) 企業の集積・競争力強化を図るための企業誘致、立地コスト引き下げ

- ・内外企業の誘致とともに既存立地企業の競争力強化と流出防止に向けてトップセールスを実施いただきたい。
- ・法人関連の超過課税については、域内で活動する企業の国際競争力を低下させ、企業流出の可能性を増大させるだけでなく、進出意欲にも水を差しかねないことから、今般の延長期限をもって廃止いただきたい。
- ・大阪証券取引所を中心とする金融・資本市場機能の強化に向け、府の産業振興施策との関連を明確にし、税制上の優遇措置や規制見直しなどの面で思い切った支援策を実施いただきたい。

### (2) 国際物流・交通ネットワークの整備

#### ① 関空の2期事業と利用促進を図る事業予算の継続確保

- ・2010年の首都圏空港の能力強化や近隣諸国との空港間競争が熾烈になっている中で、以下の関空の空港機能強化やエアポートプロモーション、利用促進を図るオール関西での事業継続に向け、中心的な役割を發揮されたい。
  - －2期国際貨物地区整備の用地造成事業
  - －連絡橋道路部分の買い取り(国とともに大阪府も負担)
  - －2期島の泉州港整備事業
  - －関空全体構想促進協議会の関空利用促進事業(年間7億円の共同事業)

#### ② 国際物流基幹道路ネットワークの整備促進

- ・陸海空のシームレスな物流機能強化のため、関空や阪神港と後背圏を結ぶ広域幹線道路ネットワーク整備に向け、すでに整備中の第2京阪道路、大和川線等の地元負担継続とともに、以下の道路の早期整備に向けて、国への要望や国民へのアピールに中心的役割を果たされたい。
  - －新名神高速道路の「当面着工しない区間」の早期着工決定の実現
  - －淀川左岸線延伸部の計画具体化(府においても早期に都市計画決定)
  - －国際物流ルートとして重要な鳥飼大橋をはじめ府下の道路橋梁は老朽化が進んでいることから、維持管理予算への適切な配分を行うこと(大阪府下の府管理の道路橋梁2,236の60%が耐用年数50年を経過)

### (3) 国際的な観光・集客の促進

#### ①水都大阪 2009

- ・水都大阪 2009 の成功に向け、また開催後のまちづくりに府市の協力・連携を強化いただきたい。
  - －国内外からの集客拡大に向けたトップセールスの実施
  - －水都大阪のまちづくりやブランド発信
  - －舟運事業活性化に資するインフラ整備（水都大阪ブランドの発信に適したデザイン性を大胆に取り入れた船着場等のインフラ整備、水質浄化など）

#### ②魅力の創出と活用による観光・集客事業の推進

- ・神戸ルミナリエや京都社寺のライトアップイベントなど関西各地で行われる催しとも合わせた、光をテーマとする関西の風物詩を創出されたい。
- ・御堂筋を活かした文化活動、ブランド発信事業に関して、過去の実績も踏まえた今後の展開について、府市がリーダーシップを発揮されたい。

以 上